

在宅医療専門医研修を希望される医師（研修医）の方々へ

超高齢社会の到来に伴い、在宅医療のニーズが急増しています。

在宅医療の内容は多岐にわたり、近年非常に高度化しているため、在宅医療の実践は医師にとってもチャレンジングな課題となってきました。このような中で、在宅医療のニーズに応えられる質の高い在宅医を育成する本格的な研修プログラムの創設が必要とされています。

日本在宅医学会では、2009年から在宅医療専門医育成のための研修プログラムをスタートします。この研修プログラムは、在宅医療専門医を目指す医師が、一年（あるいはそれ以上）の期間、当学会が認定した全国各地にある在宅医療研修プログラムをもつ在宅研修機関で研修を行い、在宅医療専門医を取得する制度です。

この制度は、基本的に家庭医や内科などの各専門科の後期研修を終えた医師を対象にしたフェローシップ制度として設計されていますが、一方で各科専門医として長いキャリアをもつ医師が在宅医に転身する場合や開業前研修、初期研修終了後の長期の在宅医療研修のプログラムなど、本格的な在宅医療研修を希望する研修者の多様なニーズに応えられる多彩なプログラムも認めております。

研修プログラムと研修施設の一覧は、2008年11月から3月まで毎月の審査を経て、逐次日本在宅医学会ホームページに掲載されます。在宅医療に先進的にとりくんできた日本各地の在宅療養支援診療所等の特徴ある研修プログラムが今後掲載されると思います。

研修希望者は、ホームページから各研修プログラムの概要と研修施設の概要、プログラムコーディネーターの連絡先をみることができます（研修条件、見学希望などはそれぞれ個別のプログラムにメール等でご相談ください）。

今後、2009年4月から在宅医療研修施設での研修を開始し、2010年に第一回の専門医試験を実施する予定です。

多くの方が、当学会の研修プログラム制度を利用し、在宅医療の質の向上をはかり、在宅医療専門医の資格を取得されることを期待しております。

尚、制度についてのお問い合わせは、日本在宅医学会・専門医委員会事務局までご連絡ください。

（* 在宅専門医の取得には、上記研修プログラムの他に、すでに開業されている方などを対象に5年以上の在宅医療の経験で在宅専門医を取得する実践者コースもあります）

日本在宅医学会、教育研修委員会／専門医委員会

日本在宅医学会・専門医制度委員会事務局

連絡先 TEL/FAX 054-253-6500 メール senmoni-iinkai@tokai.or.jp